

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 日 作成
 20年度決算把握後 平成 21 年 6 月 日 作成

| | | | | | | |
|--------|---------------|----|-------------------|---------------------------------------|--|--|
| 事務事業名 | 母子寡婦福祉連合会助成事業 | | | <input type="checkbox"/> マニフェスト 関連 | <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連 | <input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連 |
| 総合計画体系 | 政策 | 4 | みんな元気で笑顔あふれるまちづくり | 所属部 | 健康福祉部 | 課長名 青木洋治 |
| | 施策 | 18 | 子どもを見守り、育てる地域づくり | 所属課 | 子育て支援課 | 担当者名 境 真奈美 |
| | 基本事業 | 60 | 相談支援体制の充実 | 所属班 | 子ども保育班 | (内線) 2154 |
| | | | | 法令根拠 | 合志市福祉補助金交付規則 | |

| | | | | | | | | | |
|------|----|---|---|---|-------|----------------------------------|-----------------------------------|--------------|----|
| 予算科目 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 事業連番 | <input type="checkbox"/> 20年度で終了 | <input type="checkbox"/> 21年度から開始 | 成果優先度評価結果 | 11 |
| | 1 | 3 | 2 | 1 | 10604 | | | コスト削減優先度評価結果 | 6 |

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 H18 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
 母子寡婦福祉連合会の会員同士の連携を図り、自立促進のため、各種研修、交流会等の活動に要する経費に対し助成

【業務の流れ】
 ①事業計画書等の受付、審査 ②助成金の交付決定伺い ③交付決定通知書 ④補助金交付申請書の受付、審査 ⑤実績報告書及び補助金請求書等の受付、審査 ⑥補助金支払の伺い ⑦支払業務(支出負担行為、支出命令書等作成)

【主な予算費目】
 事業の予算は無し

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

| | |
|--|---|
| ① 手段(主な活動) | 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 会員の研修、親睦活動に対する補助を行う。 |
| 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 会員の研修、親睦活動に対する補助を行った。 | |
| ⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) | ア 研修会開催回数 回 イ 交流会開催回数 回 |
| ② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 母子寡婦福祉連合会会員 | ⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 市内に住所を有する母子寡婦会員数 世帯 イ |
| ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 会員相互の理解を深める。 交流を活発にできるようにする。 | ⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 母子家庭で会員になった割合 % イ 会員の中で交流ができていると感じる会員の割合 % |
| ④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 子育ての不安を解消できる。 | ⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 相談件数(子育て支援センター、家庭児童相談員、女性相談員) 件 イ |

(2) 総事業費・指標等の推移

| 投入量 | 単位 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 全体計画 ~ 年度 |
|----------------|----------|--------|--------|----------|--------|----------|------|------|--------------------------------------|
| | | 実績(決算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | (目標) | (予定) | |
| 事業費 | 国庫支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 総 ト ー タ ル コ ス ト |
| | 都道府県支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 9 | 9 | 9 | |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | その他 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 繰入金 | 千円 | 64 | 58 | 58 | 58 | 49 | 49 | |
| | 一般財源 | 千円 | | | | | | | |
| (A) 事業費計 | 千円 | 64 | 58 | 58 | 58 | 58 | 58 | 0 | |
| うち指定経費 | 千円 | | | | | | | | |
| うち時間外、特殊勤務手当 | 千円 | | | | | | | | |
| 人件費 | 正規職員従事人数 | 人 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 65 | 56 | 65 | 20 | 65 | 65 | |
| (B) 人件費計 | 千円 | 258 | 223 | 259 | 80 | 259 | 259 | 259 | |
| トータルコスト(A)+(B) | 千円 | 322 | 281 | 317 | 138 | 317 | 317 | 317 | |

| | | | | | | | |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|
| 活動指標 | ア 回 | 9 | 7 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| | イ 回 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 対象指標 | ア 世帯 | 80 | 79 | 120 | 140 | 150 | 160 |
| | イ 世帯 | | | | | | |
| 成果指標 | ア % | 20 | 18 | 20 | 25 | 30 | 35 |
| | イ % | | | | | | |
| 上位成果指標 | ア 件 | 2889 | 3590 | 2900 | 2800 | 2700 | 2700 |
| | イ 件 | | | | | | |

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
 母子寡婦会員及びその家族の福祉向上を目的として、旧合志町では昭和32年に戦争未亡人の会を前身として発足し、同時に旧合志町より助成していた(宮田会長に確認。助成については予想)。旧西合志町では昭和40年代初めに、西合志町母子寡婦福祉連合会として発足し、旧西合志町社会福祉協議会より助成が

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
 国内での年間離婚件数は、昭和39年(約7万組)以降毎年増加し、昭和58年(約18万組)をピークに減少したが、平成3年から再び増加し、平成14年には約29万組となり、過去最高となった。平成16年には27万1千組と減少に転じているが、母子世帯数は平成15年現在で1,225,400世帯と、5年前の954,900世帯に対し、28.3%の増加となっている。合志市においても同様の傾向になっている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
 児童扶養手当受給者数(約400人)に対して、加入者が少ない。

| | | | | | |
|-------|---------------|-----|-------|-----|--------|
| 事務事業名 | 母子寡婦福祉連合会助成事業 | 所属部 | 健康福祉部 | 所属課 | 子育て支援課 |
|-------|---------------|-----|-------|-----|--------|

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

| | | |
|-----------------|---|--|
| 目的 妥当性 評価 | ①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 市の目標とする「子育て支援日本一のまちづくり」に結びついている。 |
| | ②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 母子家庭や寡婦の生活をめぐるさまざまな問題は、年々複雑になり、母子等が自立した生活を送り、その維持向上を目指すことが困難になってきている現代社会で、会員同士の連携を密にし、自立を促進するため妥当である。 |
| | ③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 市内に同様の団体がないため適切である。 |
| 有効性 評価 | ④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 児童扶養手当受給者数(約400人)に対して、加入者が少ない。 |
| | ⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 母子寡婦福祉連合会の活動が衰退する恐れがある。 |
| | ⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ | <input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 同様の事業がないため連携できない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷ |
| 効率性 評価 | ⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 母子寡婦福祉連合会の平成18年度年間予算が、約820,000円で、助成額が64,000円のため予算額の8%程度しかなく、削減余地はない。(他に市社協より130,000円の助成あり) |
| | ⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 助成の手続きとしては、交付申請に伴う審査決定及び支払と実績報告に伴う確定事務という最低限の事務のため、削減余地はない。 |
| 公平性 評価 | ⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 市内に同様の団体がないため、一部の受益者に偏ることはない。また、会の運営は主に会員からの会費と自動販売機の販売手数料で賄われている。 |

3 評価結果の総括(SEE)

| | |
|--|---|
| (1) 1次評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) |
| ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | ①目的妥当性については、…。 ②有効性については、…。 ③効率性については、…。 ④公平性については、…。 母子寡婦福祉連合会の活動としては、定期的に研修会や交流会が行われ、会員相互の交流はとれている。しかし、会員数は90名程度で、旧 |

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|----|----|-----|--|--|----|----|----|----|----|--|---|--|----|--|--|--|--|----|--|--|--|
| (1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 助成額としては会員数に応じた助成額を検討する必要があるのではないか、また母子世帯は増加傾向にあるが母子寡婦福祉連合会への加入率が悪いので、加入率の向上が必要である。 | (2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | コスト | | | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 | | ○ | | 維持 | | | | | 低下 | | | |
| | | | | コスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成果 | 向上 | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 低下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
毎年、児童扶養手当の現況届の際に、母子寡婦福祉連合会の紹介とイベントのチラシを配っている。加入世帯は少し増えてはいるものの児童扶養手当受給者数と比較してもまだまだ低い状況である。加入促進方法や魅力ある活動内容等の検討が必要。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

| | | |
|------------|----|------------------------------------|
| (1) 目的の直結度 | 8 | (直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9) |
| (2) 貢献度 | 12 | (貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12) |